

やる気がずっと続いた1学期

恵那市立中野方小学校長 後藤 琢磨

「よーし、やるぞ。」で始まり、ずっとやる気のまま1学期が終わった気がします。子どもたちの安全・安心、そしてやる気を支えてくださった保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。

6月から、「中野方かるた」で遊びながら、「黒瀬街道」について少しずつ学んでいく新しい取組が始まりました。

これで3回、「おはなしの会やまびこ」と「くわがしらの会」の方々が、中野方かるたの読み手として、また、かるたの札にまつわるエピソードトークの語り手として盛り上げてくれました。

子どもたちのかるたは、いつも真剣勝負です。「静かにして。もう一回読んでください。」という声が飛び交います。遊びは本気でやらないとつまらないという大事な基本を子どもたちから教えられました。

かるたの後は、エピソードトークに進みます。今回は朴葉寿司の話の話を聞きました。「朴葉寿司を食べたことある人。」の問いに、ほぼ全員が手を挙げました。昔のおもてなし料理が、今も確実に家々で伝承されていることに驚きました。家族の絆や地域の信頼関係の強さを感じました。



さて、いよいよ38日間の夏休みに入ります。やっと、以前のような夏休みに戻ります。プールも復活します。地域の夏祭りも開催されると聞いています。ワクワクすることが多いです。

2学期の始業式には、「よっしゃ、やるぞ。」とリフレッシュしたやる気で出会えることを楽しみにしています。

令和5年9月の予定

日	曜	主な内容
1	金	朝：作品搬出 命を守る訓練 カヌー教室(5・6年生)
2	土	
3	日	恵那市防災訓練
4	月	朝：読書 低学年 14:40 下校
5	火	朝：漢チャレ 野生動物教室(5・6年生) PTA本部役員会
6	水	朝：歯んたま ALT
7	木	朝：漢チャレ 委員会 図書司書 低学年 15:00 下校
8	金	朝：かるた 笠周3校宿泊研修交流会(5年生)
9	土	PTA環境整備作業(8:00~9:30)
10	日	
11	月	朝：読書 低学年 14:40 下校
12	火	朝：漢チャレ 打楽器アンサンブル鑑賞(全校)
13	水	朝：クロッキー「メランポジウム」 ALT
14	木	朝：漢チャレ 図書司書 笠周3校宿泊研修(5年生)
15	金	朝：読書 SC(終日) 笠周3校宿泊研修(5年生)
16	土	
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	朝：漢チャレ バイオリン授業(6年生)
20	水	朝：読書 ALT
21	木	朝：漢チャレ 図書司書 クラブ 低学年 15:00 下校
22	金	朝：読書
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	朝：かるた 低学年 14:40 下校
26	火	朝：漢チャレ
27	水	朝：読書 ALT
28	木	朝：読書 委員会 低学年 15:00 下校
29	金	朝：全校練習 15:00 分団下校 全校集会(5校時)
30	土	PTA環境整備作業(予備日)

令和5年10月の予定

日	曜	主な内容
1	日	
2	月	朝：全校練習 体重測定 運動会係会 低学年 14:40 下校
3	火	朝：歯んたま 運動会全校練習(3校時)
4	水	朝：全校練習 ALT
5	木	朝：全校練習 運動会全校練習(2校時) 運動会係会 図書司書 低学年 15:00 下校
6	金	朝：全校練習 運動会全校練習(2校時)
7	土	市P連研究大会(恵那峡ゆずり葉 10:00)
8	日	
9	月	スポーツの日
10	火	朝：準備 運動会総練習(1~3校時)
11	水	朝：全校練習 ALT
12	木	朝：全校練習 図書司書 運動会係会 低学年 15:00 下校
13	金	朝：全校練習 SC(終日) 文化祭り作品搬入 運動会準備(5校時) 最終 15:10 下校
14	土	朝：朝の会 運動会 11:45 終了予定 中野方文化祭り
15	日	中野方文化祭り
16	月	振替休業日
17	火	朝：係反省 文化祭り作品搬出 バイオリン授業(6年生)
18	水	朝：任命式 花で飾ろう(6年生) ALT
19	木	朝：かるた 図書司書 委員会 低学年 15:00 下校
20	金	朝：朝の会 恵那市教育研究会のため 13:10 分団下校
21	土	PTA東海北陸ブロック研究大会
22	日	
23	月	朝：読書 市指定研究発表会のため 15:00 分団下校
24	火	朝：キュビナ 月曜日課 低学年 14:40 下校
25	水	朝：心のアンケート ALT こどもフェスタ in 中野方(5校時)
26	木	朝：キュビナ クラブ 低学年 15:00 下校
27	金	朝：朝の会・読書 生活科・社会科見学(1~4年生)
28	土	
29	日	
30	月	朝：読み聞かせ 低学年 14:40 下校
31	火	朝：キュビナ

子どもの安全・安心に向けて

夏休みになると、子どもたちはご家庭や地域での生活が中心になり、自分の安全・安心な生活を守るために、どういう行動をするとよいのかを自分たち自身で判断する場面が増えます。

学校では、子どもたちに「子どもの安心・安全ハンドブック」を配付し、それを活用しながら危険から身を守る方法について確認しました。ご家庭でも、お子様が安全・安心な生活を送れるよう、注意する点や生活上の約束等について話し合う機会をつくっていただくとありがたいです。よろしくお願いいたします。